

ETERNUS HB1000/HB2000

ハイブリッドアレイ

柔軟性

高速なSSDと、従来型のHDDの両方をサポートしたハイブリッドストレージのため、お客様の業務特性や、コスト要件等に合った基盤を提供することができます。また、本機では高速・高信頼性が求められる基幹系データベースや、多数のサーバ/クライアントが集約する仮想化システムにおいても優れた親和性を発揮します。

簡単な運用・管理

本機に標準搭載のSANtricity System Managerによって管理を複雑化させることなく構築・導入できます。GUIベースのパフォーマンスツールも統合されているので、ストレージI/Oに関する重要な情報をさまざまな観点から確認できるため、十分な情報に基づいて構成を調整し、パフォーマンスをいっそう強化できます。また、SANtricity Unified ManagerやSANtricity StorageManager等を使用すれば、より柔軟な運用・管理をすることが可能です。

災害対策と業務継続

物理障害や災害対策といった観点からは、筐体内の別ボリュームもしくは別筐体を指定したリモートレプリケーションは最適な解のひとつとなります。万一の事態において、リストア作業なく完全なバックアップコピーを即座に使用可能とし、早急な業務継続への道を拓きます。

可用性・管理性に優れる冗長化機構

複数のドライブを束ねる際の方式として、一般的なRAID 0/1/10/5/6をサポートするほか、本機の特長のひとつであるDDP (Dynamic Drive Pool) に対応します。シンプロビジョニング機能を備えたDDPはRAID6と同等の冗長性を備えドライブ2本までの同時障害に耐えすることができますが、パリティ・スペア専用のドライブを持たず、その役割をDDPを構成する全ドライブに分散します。ドライブ障害時のリビルド所要時間を最大8分の1に抑え、多重障害によるデータ損失のリスク軽減・リビルド時の性能劣化抑制といった効果を期待できます。ドライブ単体の大容量化が進むなか、可用性・性能・管理容易性のいずれにも配慮された、従来型RAIDでは得られない保護レベルを提供します。

高速バックアップ・リカバリ

ある時点のボリュームイメージを瞬時にバックアップするSnapshot機能を実装。日々のバックアップ運用において装置最大で512個取得でき、不慮のデータ消去などに対してごく短時間でリストアを行うことができます。また、筐体内で別ボリュームへフルコピーを取得する機能も実装されており、ドライブの多重障害など万一の事態において、リストア作業なく完全なバックアップコピーを即座に使用可能とし、早急な業務継続への道を拓きます。

[装置仕様]

	HB1100	HB1200	HB2100	HB2200	HB2300
サポートRAID			0, 1, 1+0, 3, 5, 6, DDP		
最大物理容量(*1)	432TB	194.4TB	3,456TB	2,894.4TB	3,456TB
コントローラー数			2		
ホストインターフェース [最大転送速度]	FC [16Gbit/s], iSCSI [10Gbit/s (10GBASE-T, 10GBASE-SR/CR)]	FC [32Gbit/s, 16Gbit/s], iSCSI [25Gbit/s (25GBASE-SR/CR SFP28), 10Gbit/s (10GBASE-T, 10GBASE-SR/CR)], SAS [12Gbit/s]			
最大ホストインターフェース数	4 [FC, iSCSI]		8, 12 [FC, iSCSI], 8 [SAS]		
最大システムメモリ容量	16GB			64GB	
ドライブ数	6~24	6~48	6~192 (*2)	6~168 (*2)	20~192 (*2)
最大DE数 (*3)	DE224C ドライブシェルフ (2.5インチ用) DE212C ドライブシェルフ (3.5インチ用) DE460C ドライブシェルフ (高密度用)	0 1 —	1 0 3	3 3 2	
サポートドライブ [回転数]	2.5"ニアライン SASディスクドライブ	暗号化非対応 暗号化対応	— 1.8TB [10,000rpm]	— —	— —
	2.5"SAS ディスクドライブ	暗号化非対応 暗号化対応	— —	— —	1.8TB, 1.2TB [10,000rpm] 1.8TB [10,000rpm]
	2.5"SSD	暗号化非対応 暗号化対応	— 3.8TB, 1.6TB	15.3TB, 7.6TB, 3.8TB, 1.6TB, 800GB 15.3TB, 7.6TB, 3.8TB, 1.6TB, 800GB	3.8TB, 1.6TB
	3.5"ニアライン SASディスクドライブ	暗号化非対応 暗号化対応	18TB, 12TB, 8TB, 4TB [7,200rpm] 10TB [7,200rpm]	— —	18TB, 12TB, 8TB, 4TB [7,200rpm] 10TB [7,200rpm]
	3.5"SSD	暗号化非対応 暗号化対応	800GB 1.6TB	— —	1.6TB, 800GB 1.6TB
	高密度ニアライン SASディスクドライブ	暗号化非対応 暗号化対応	— —	— —	18TB, 12TB, 8TB, 4TB [7,200rpm] 10TB [7,200rpm]
	高密度SSD	暗号化非対応 暗号化対応	— —	— —	800GB 1.6TB
	ドライブインターフェース [最大転送速度]			SAS [12Gbit/s]	
	コントローラーシェルフ [ピッチ数]	W480×D505×H87mm [2U] W480×D505×H87mm [2U]	W480×D483×H85mm [2U]	W480×D505×H87mm [2U] W480×D483×H85mm [2U]	W486×D922×H176mm [4U]
電源条件	DE212C ドライブシェルフ (3.5インチ用)	—	—	W480×D505×H87mm [2U]	
	DE224C ドライブシェルフ (2.5インチ用)	—	—	W480×D484×H85mm [2U]	
	DE460C ドライブシェルフ (高密度用)	—	—	W482×D922×H176mm [4U]	
	最大質量 (コントローラーシェルフ1台当たり) (*7)	29.3kg <33.3kg>	24.6kg <28.6kg>	29.3kg <33.3kg>	24.6kg <28.6kg>
周波数	電圧		AC100~120V, AC200~240V		AC200~240V
	相数		单相		
	周波数		50Hz, 60Hz		
最大消費電力 [最大皮相電力]	AC100V~200V	コントローラーシェルフ DE212C ドライブシェルフ (3.5インチ用) DE224C ドライブシェルフ (2.5インチ用)	565W [568VA] 344W [344VA] —	674W [674VA] — 452W [450VA]	565W [568VA] 344W [344VA] —
	AC200V~240V	最大構成時	909W [912VA]	1,126W [1,124VA]	1,921W [1,918VA]
	AC200V~240V	コントローラーシェルフ DE212C ドライブシェルフ (3.5インチ用) DE224C ドライブシェルフ (2.5インチ用) DE460C ドライブシェルフ (高密度用)	565W [568VA] 344W [344VA] —	674W [674VA] 344W [344VA] 452W [450VA]	565W [568VA] 674W [674VA] 1,537W [1,543VA]
	AC100V~200V	最大構成時	909W [912VA]	1,126W [1,124VA]	4,945W [4,966VA]
	AC200V~240V			4,945W [4,966VA]	4,046W [4,056VA]
	AC100V~200V		3,273kJ/h	4,052kJ/h	6,916kJ/h
	AC200V~240V		3,273kJ/h	4,052kJ/h	7,305kJ/h
	温度	5~45°C (動作時)		5~40°C (動作時)	
	湿度	8~90% RH (動作時)		8~85% RH (動作時)	
省エネ法に 基づく表示 (2023年度基準)	区分名	V	VI	V	V
	エネルギー消費効率 (*4)	0.00141 (*5)	0.00872 (*6)	0.00106 (*5)	0.00120 (*5)
	最大構成時の記憶容量 (GB)	432,000	86,400	3,456,000	2,419,200
	最大構成時のディスクドライブ種類	3.5型/18TB	2.5型/18TB	3.5型/18TB	2.5型/18TB
	最大構成時のディスクドライブ回転数 (rpm)	7,200	10,000	7,200	10,000
	最大構成時のディスクドライブ搭載台数	24	48	192	132
	ディスクドライブ回転数 (rpm) [加重平均値]	—	—	—	7,631

(*1) 本内容は、1TB=1,000GB、1GB=1,000MBとして計算した物理容量

(*2) 最大搭載数は、搭載するディスクドライブにより異なります。

(*3) ドライブシェルフは混在搭載が可能

(*4) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める記憶容量で除したものです。

(*5) 区分Vのエネルギー消費効率は、2.5型磁気ディスクドライブと3.5型磁気ディスクドライブを混載した場合の最大構成時のものです。

(*6) 区分VIのエネルギー消費効率は、2.5型磁気ディスクドライブのみを搭載した場合の最大構成時のものです。

(*7) < > 内はラックマウントキットを含めた質量

ETERNUS AB2100/AB3100

オールフラッシュアレイ

柔軟性

卓越したIOPS性能と低レイテンシを実現するETERNUS AB2100/AB3100は、小規模なDASから、ビッグデータ分析や大規模なデータ処理を要するアプリケーション等の大容量を必要とするSAN環境まで、性能が求められるあらゆる用途に利用できます。

簡易な運用・管理

本機に標準搭載のSANtricity System Managerによって管理を複雑化せることなく構築・導入できます。GUIベースのパフォーマンスツールも統合されているので、ストレージI/Oに関する重要な情報をさまざまな観点から確認できるため、十分な情報に基づいて構成を調整し、パフォーマンスをいっそう強化できます。また、SANtricity Unified ManagerやSANtricity StorageManager等を使用すれば、より柔軟な運用・管理をすることが可能です。

災害対策と業務継続

物理障害や災害対策といった観点からは、筐体内の別ボリュームもしくは別筐体を指定したリモートレプリケーションは最適な解のひとつとなります。万一の事態において、リストア作業なく完全なバックアップコピーを即座に使用可能とし、早急な業務継続への道を拓きます。

可用性・管理性に優れる冗長化機構

複数SSDを束ねる際の方式として、一般的なRAID 0/1/10/5/6をサポートするほか、本機の特長のひとつであるDDP (Dynamic Drive Pool) に対応します。シンプロビジョニング機能を備えたDDPはRAID6と同等の冗長性を備えドライブ2本までの同時障害に耐えることができますが、パリティ・スペア専用のドライブを持たず、その役割をDDPを構成する全ドライブに分散します。ドライブ障害時のリビルド所要時間を最大8分の1に抑え、多重障害によるデータ損失のリスク軽減・リビルド時の性能劣化抑制といった効果を期待できます。ドライブ単体の大容量化が進むなか、可用性・性能・管理容易性のいずれにも配慮された、従来型RAIDでは得られない保護レベルを提供します。

高速バックアップ・リカバリ

ある時点のボリュームイメージを瞬時にバックアップするSnapshot機能を実装。日々のバックアップ運用において装置最大で512個取得でき、不慮のデータ消去などに対してごく短時間でリストアを行うことができます。また、筐体内で別ボリュームフルコピーを取得する機能も実装されており、ドライブの多重障害など万一の事態において、リストア作業なく完全なバックアップコピーを即座に使用可能とし、早急な業務継続への道を拓きます。

【装置仕様】

			AB2100	AB3100
サポートRAID			0, 1, 1+0, 3, 5, 6, DDP	0, 1, 1+0, 3, 5, 6, DDP
最大物理容量(*1)			1,468.8TB	4,687.2TB (15.3TBx24+18TBx240)
コントローラー数			2	2
ホストインターフェース [最大転送速度]	オンボード	FC [16Gbit/s], iSCSI [10Gbit/s (10GBASE-T, 10GBASE-SR/CR)]	FC [32Gbit/s], iSCSI [25Gbit/s], FC [32Gbit/s], iSCSI [25Gbit/s], NVMe [FC32Gbit/s, IB-100Gbit/s, RoCE 100Gbit/s], IB [SPR100Gbit/s, iSER 100Gbit/s]	
	拡張ポート	FC [32Gbit/s, 16Gbit/s], iSCSI [25Gbit/s (25GBASE SFP28), 10Gbit/s (10GBASE-T, 10GBASE-SR/CR)], SAS [12Gbit/s]	—	
ホストインターフェース数	オンボード	4 [FC, iSCSI]	8 [FC, NVMe (FC32Gbit/s)], 8 [iSCSI [25Gbit/s]], 4 [NVMe [IB-100Gbit/s, RoCE 100Gbit/s]], 4 [IB [SPR100Gbit/s, iSER 100Gbit/s]]	
	拡張ポート	8 [FC, SAS], 4, 8 [iSCSI]	—	
最大システムメモリ容量		64GB	32GB	
最大ドライブ数		6~96	6~264	
サポートドライブ [回転数]	2.5"	NVMe SSD	暗号化非対応	—
			暗号化対応	—
			FIPS対応	—
		SSD	暗号化非対応	15.3TB, 7.6TB, 3.8TB, 1.6TB, 800GB
			暗号化対応	3.8TB
			FIPS対応	1.6TB
	3.5"	ニアラインSAS	暗号化非対応	—
			FIPS対応	—
		SSD	暗号化非対応	15.3TB, 7.6TB, 3.8TB, 1.6TB, 800GB
			暗号化対応	3.8TB
		高密度	暗号化非対応	1.6TB
			FIPS対応	—
外形寸法 [ピッチ数]	2.5"	ニアラインSAS	暗号化非対応	18TB, 12TB, 8TB, 4TB [7,200rpm]
			FIPS対応	10TB [7,200rpm]
		SSD	暗号化非対応	800GB
			暗号化対応	1.6TB
			FIPS対応	—
	3.5"	ニアラインSAS	暗号化非対応	18TB, 12TB, 8TB, 4TB [7,200rpm]
			FIPS対応	10TB [7,200rpm]
		SSD	暗号化非対応	1.6TB, 800GB
			暗号化対応	—
			FIPS対応	1.6TB
最大質量(*6)	2.5"	コントローラーシェルフ	W480×D483×H85mm [2U]	W483×D543×H87mm [2U]
			2.5" ドライブシェルフDE224C	W480×D484×H85mm [2U]
		3.5" ドライブシェルフDE212C	—	W480×D505×H87mm [2U]
			高密度用 ドライブシェルフDE460C	W482×D922×H176mm [4U]
			コントローラーシェルフ	23.6kg<27.6kg>
	3.5"	コントローラーシェルフ	2.5" ドライブシェルフDE224C	27.4kg<31.4kg>
			3.5" ドライブシェルフDE212C	22.9kg<26.9kg>
		高密度用 ドライブシェルフDE460C	高密度用 ドライブシェルフDE460C	27.6kg<31.6kg>
			コントローラーシェルフ	—
			2.5" ドライブシェルフDE224C	106.4kg<110.4kg>
電源条件	AC100V	AC100V~120V, AC200V~240V		
		AC200V~240V		
	相数	単相		
		周波数		
		50Hz, 60Hz		
最大消費電力 [最大皮相電力]	AC100V ~120V	コントローラーシェルフ	659W [665VA]	—
		2.5" ドライブシェルフDE224C	375W [379VA]	—
	AC200V ~240V	コントローラーシェルフ	659W [665VA]	953W [979VA]
		2.5" ドライブシェルフDE224C (*2)	375W [379VA]	375W [379VA]
	3.5" ドライブシェルフDE212C (*2)	コントローラーシェルフ	—	344W [344VA]
		高密度用 ドライブシェルフDE460C (*2)	—	1,460W [1,466VA]
		コントローラーシェルフ	2,371kJ/h	—
最大発熱量	AC100V ~120V	2.5" ドライブシェルフDE224C	1,350kJ/h	—
		コントローラーシェルフ	2,371kJ/h	3,525kJ/h
	AC200V ~240V	2.5" ドライブシェルフDE224C (*2)	1,350kJ/h	1,350kJ/h
		3.5" ドライブシェルフDE212C (*2)	—	1,238kJ/h
	高密度用 ドライブシェルフDE460C (*2)	コントローラーシェルフ	—	5,256kJ/h
		2.5" ドライブシェルフDE224C	—	—
周囲環境条件	温度	5~40°C (動作時)		
	湿度	8~85% RH (動作時)		
	区分名	V		
	エネルギー消費効率(*3)	0.00117 (*4)		
	最大構成時の記憶容量(GB)	4,320,000		
省エネ法に基づく表示 (2023年度基準)	最大構成時のディスクドライブ回転数(rpm)	3.5型/18TB		
	最大構成時のディスクドライブ搭載台数	7,200		
	ディスクドライブ回転数(rpm) [加重平均値]	240		
	—	96		

(*1) 本内容は、1TB=1,000GB、1GB=1,000MBとして計算した物理容量

(*2) SASシェルフサポートは、SANtricity 11.7.0.からのサポートになります。

(*3) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める記憶容量で除したもので

(*4) 分区Vのエネルギー消費効率は、2.5型磁気ディスクドライブと3.5型磁気ディスクドライブを混載した場合の最大構成時のものです。

(*5) 分区VIのエネルギー消費効率は、2.5型磁気ディスクドライブのみを搭載した場合の最大構成時のものです。

(*6) < >内はラックマウントキットを含めた質量

ETERNUS HX2100/HX2200

ハイブリッドアレイ

独自ファイルシステムによる最適化

本機の特長のひとつである独自の追記型ファイルシステム“WAFL”はHDDの弱点となるランダムライト処理を大幅に高速化する効果に加え、フラッシュメモリの耐性向上や上書き処理の高速化にも効果を発揮する、最適なシステム構成となっています。

高速バックアップ・リカバリ

ファイルシステムと一体化し、性能劣化を起こしにくいRedirect on Write型のSnapshot機能を実装。日々のバックアップ運用において、性能・容量面のデメリットを負うことなくボリュームあたり最大1,023世代取得でき、必要に応じてごく短時間でファイル単位・ボリューム単位のリストアを行うことができます。

災害対策と業務継続

物理障害や災害対策といった観点からは、筐体内の別ボリューム・もしくは別筐体を指定した“SnapMirror”によるボリュームミラー作成は最適な解のひとつとなります。万一の事態において、リストア作業なく完全なバックアップコピーを即座に使用可能とし、早急な業務継続への道を拓きます。

クラウド連携

長期間にわたってアクセスのないログ・証跡データなど、高速アクセスが必ずしも求められないデータをクラウドへと自動的に退避するFabricPool機能を実装。データの無秩序な増大による容量圧迫を防止し、データの価値に基づき、SSDとクラウドの間でデータを最適に配置します。また、本機能はオンラインデータの退避・階層制御だけでなく、コストを抑えたバックアップ・アーカイブ目的としても有用です。古い世代のSnapshotデータや、SnapMirrorで生成されたコピーをクラウドへ自動転送。通常時は使用しない大量のバックアップデータを安価なモートサイトへ退避させることができますため、多数世代を保持するランサムウェア対策などに最適といえます。

[装置機能]

		HX2100	HX2200	
対応ネットワークプロトコル		NFS/CIFS/iSCSI/FC		
最大物理容量 (*1)	ドライブ種混在時	2,304TB		2,040.8TB
	HDD搭載時	2,304TB		1,963.2TB
	SSD搭載時	972.8TB		1,018.4TB
最大ユーザ容量	ドライブ種混在時 (*3)	1,565.5TB		1,441.4TB
	HDD搭載時 (*3)	1,565.5TB		1,408TB
	SSD搭載時 (*2)	754.1TB		801.2TB
サポートドライブ [回転数]	3.5インチニアラインSAS ドライブ	非暗号化 暗号化	16TB, 10TB, 4TB [7,200rpm] 10TB [7,200rpm]	
	3.5インチSAS SSD	非暗号化	3.8TB, 960GB	
	2.5インチSAS ドライブ	非暗号化 暗号化	1.8TB, 1.2TB [10,000rpm] 1.8TB [10,000rpm]	
	2.5インチSAS SSD	非暗号化 暗号化	7.6TB, 3.8TB, 960GB 3.8TB, 960GB	
	高密度ニアラインSAS ドライブ	非暗号化 暗号化	16TB, 10TB, 4TB [7,200rpm] 10TB [7,200rpm]	
			144	
最大ドライブ搭載数 (*4)			RAID-TEC (トリブル・バリティ)、RAID6 (RAID-DP)、RAID4	
サポートRAID	メモリ/不揮発メモリ 10GbE UTA2 (8Gb FC/16Gb FC/FCoE/10GbE/1GbE) (*6) 10GBASE-T (10GbE, 1GbE) (*6) コントローラー用冗長電源	64GB/8GB 4 (0) (*5)		
コントローラー構成	区分名	V	V	VI
省エネ法に基づく表示 (2023年度基準)	エネルギー消費効率 (*7)	0.00127 (*8)	0.00141 (*8)	0.00616 (*9)
	最大構成時の記憶容量 (GB)	2,304,000	1,963,200	259,200
	最大構成時のディスクドライブ種類	3.5型/16TB	3.5型/16TB	2.5型/1.8TB
	最大構成時のディスクドライブ回転数 (rpm)	7,200	7,200	10,000
	最大構成時のディスクドライブ搭載台数	144	120	24
	ディスクドライブ回転数 (rpm) [加重平均値]	—	7,667	—
標準搭載				
コントローラー部		HX2100	HX2200	
	外形寸法 (W×D×H) [ピッチ数]		480×483×85mm	
	最大質量 (*10)	28.8kg<32.8kg>	27.6kg<31.6kg>	
	電源条件	電圧 相数 周波数	AC100V/200V(±10%) 単相 50Hz/60Hz (+2~-4%)	
	最大消費電力/最大発熱量 (100V時)	496W (507VA)/1,786kJ/h	615W (631VA)/2,214kJ/h	
	周囲環境条件 (動作時)	温度 湿度	5~45°C (動作時) 8~90% RH (結露がないこと)	
DS24Cディスクシェルフ部				
外形寸法 (W×D×H) [ピッチ数]			480×484×85mm [2U]	
	質量 (*10)	最大構成時 (ディスク24台搭載時)	24.4kg<28.4kg>	
	電源条件	電圧 相数 周波数	AC100V/200V (±10%) 単相 50Hz/60Hz (+2~-4%)	
	最大消費電力/最大発熱量 (100V時)	396W (405VA)/1,426kJ/h	396W (405VA)/1,426kJ/h	
	周囲環境条件 (動作時)	温度 湿度	5~45°C (動作時) 8~90% RH (結露がないこと)	
DS12Cディスクシェルフ部				
外形寸法 (W×D×H) [ピッチ数]			480×505×85mm [2U]	
	質量 (*10)	最大構成時 (ディスク24台搭載時)	28.7kg<32.7kg>	
	電源条件	電圧 相数 周波数	AC100V/200V (±10%) 単相 50Hz/60Hz (+2~-4%)	
	最大消費電力/最大発熱量 (100V時)	338W (345VA)/1,217kJ/h	338W (345VA)/1,217kJ/h	
	周囲環境条件 (動作時)	温度 湿度	5~45°C (動作時) 8~90% RH (結露がないこと)	
DS460Cディスクシェルフ部				
外形寸法 (W×D×H) [ピッチ数]			483×922×176mm [4U]	
	質量 (*10)	最大構成時 (ディスク24台搭載時)	112kg<116kg>	
	電源条件	電圧 相数 周波数	AC200V (±10%) 単相 50Hz/60Hz (+2~-4%)	
	最大消費電力/最大発熱量 (200V時)	1,541W (1,558VA)/5,548kJ/h	1,541W (1,558VA)/5,548kJ/h	
	周囲環境条件 (動作時)	温度 湿度	5~40°C (動作時) 8~85% RH (結露がないこと)	

*本仕様は、ONTAP 9.7以降になります。使用可能容量は、お客様の使用環境により異なります。

(*1) 本容量は、1kB=1,000Byteとして計算した物理容量です。

(*2) 本容量は、ONTAP 9.7以降で1kB=1,000Byteとし、ADP環境のRAID-DPフォーマット、システム領域を除いた容量です。

(*3) 本容量は、ONTAP 9.7以降で1kB=1,000Byteとし、ADP環境のRAID-TECフォーマット、システム領域を除いた容量です。

(*4) 最大搭載数は、搭載するディスクドライブにより異なります。

(*5) クラスタネットワーク接続の場合、お客様業務用には使用できません。

(*6) UTA2または10GBASE-Tのいずれかの選択になります。

(*7) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める記憶容量で除したものです。

(*8) 区分Vのエネルギー消費効率は、2.5型磁気ディスクドライブと3.5型磁気ディスクドライブを混載した場合の最大構成時のものです。

(*9) 区分VIのエネルギー消費効率は、2.5型磁気ディスクドライブのみを搭載した場合の最大構成時のものです。

(*10) <>内はラックマウントキットを含めた質量

ETERNUS AX1100/AX2100/AX2200

オールフラッシュアレイ

SSD活用を見据えた最適化技術

本機の特長のひとつである独自の追記型ファイルシステム“WAFL”は上書き処理の性能的オーバーヘッドを抑制することに加え、フラッシュメモリの耐性向上にも効果を発揮する、最適なシステム構成となっています。また、読み書きが高速なSSDに特化したAll-Flash機に特有のチューニングがOSレベルで組み込まれており、きわめて優れたパフォーマンスを発揮するよう設計されています。

高速バックアップ・リカバリ

ファイルシステムと一体化し、性能劣化を起こしにくいRedirect on Write型のSnapshot機能を実装。日々のバックアップ運用において、性能・容量面のデメリットを負うことなくボリュームあたり最大1,023世代取得でき、必要に応じてごく短時間でファイル単位・ボリューム単位のリストアを行うことができます。

災害対策と業務継続

物理障害や災害対策といった観点からは、筐体内の別ボリューム・もしくは別筐体を指定した“SnapMirror”によるボリュームミラー作成は最適な解のひとつとなります。万一の事態において、リストア作業なく完全なバックアップコピーを即座に使用可能とし、早急な業務継続への道を拓きます。

クラウド連携

長期間にわたってアクセスのないログ・証跡データなど、高速アクセスが必ずしも求められないデータをクラウドへと自動的に退避するFabricPool機能を実装。データの無秩序な増大による容量圧迫を防止し、データの価値に基づき、SSDとクラウドの間でデータを最適に配置します。また、本機能はオンラインデータの退避・階層制御だけでなく、コストを抑えたバックアップ・アーカイブ目的としても有用です。古い世代のSnapshotデータや、SnapMirrorで生成されたコピーをクラウドへ自動転送。通常時は使用しない大量のバックアップデータを安価なリモートサイトへ退避させることができますため、多数世代を保持するランサムウェア対策などに最適といえます。

[装置機能]

		AX1100	AX2100	AX2200
対応プロトコル		NFS, CIFS, iSCSI, FC		
最大物理容量 (*1)		23.0TB	2,203.2TB	734.4TB
最大ユーザー容量 (RAID-DP) (*2)		18.4TB (*3)	1,767.5TB (*3)	594.1TB
サポートドライブ	SSD	960GB	15.3TB, 7.6TB, 3.8TB, 960GB	—
	NVMe SSD	—	3.8TB, 960GB	—
最大ドライブ搭載数 (*4)		24	144	48
サポートRAID		RAID-TEC (トリブルバリティ)、RAID6 (RAID-DP)、RAID4		
コントローラー構成	メモリ/不揮発メモリ	64GB/8GB		128GB/16GB
	10GbE (*5)	4 (0)		—
	UTA2 (8Gb FC/16Gb FC/FCoE/10GbE/1GbE)	8 (*6)		—
	10GBASE-T (10GbE, 1GbE)	8 (*6)		—
	12Gb SAS	4		—
オンボードインターフェース	コントローラー用冗長電源		標準搭載	
	ホスト接続 iSCSI, Ether (10Gb/s)	—		4
	クラスタ接続 Ethernet (25Gb/s)	—		4 (*5)
アダプターカード最大搭載数	200V	—		4
	100V	—		2
アダプターカードインターフェース数	Block (ホスト接続)	200V	—	16 [FC (32Gb/s, 16Gb/s), 16 [iSCSI (25Gb/s, 10Gb/s)], 16 [NVMe/FC (32Gb/s)]
		100V	—	8 [FC (32Gb/s, 16Gb/s), 8 [iSCSI (25Gb/s, 10Gb/s)], 8 [NVMe/F (32Gb/s)]
	Network (ホスト接続)	200V	—	16 [Ether (25Gb/s, 10Gb/s)]
		100V	—	8 [Ether (25Gb/s, 10Gb/s)]
	Strage (ドライブシェルフ接続)	—		4 [Ether (10Gb/s)]
コントローラー部				
外形寸法 (W×D×H) [ピッチ数]		480×483×85mm [2U]		483×543×87mm [2U]
最大質量 (*7)		27.6kg<31.6kg>		24.6kg<28.6kg>
電源条件	電圧		AC100V/200V(±10%)	
	相数		単相	
	周波数		50Hz/60Hz(+2~-4%)	
最大消費電力/発熱量	100V時	507W (518VA) / 1,825kJ/h	528W (539VA) / 1,901kJ/h	—
	200V時	—		1,079W (1,630VA) / 5,688kJ/h
周囲環境条件 (動作時)	温度	5~45°C		10~35°C
	湿度	8~90% RH (結露がないこと)		8~80% RH (結露がないこと)
DS224Cドライブシェルフ部				
外形寸法 (W×D×H) [ピッチ数]		—	480×484×85mm [2U]	—
質量 (*7)	最大構成時 (ドライブ24台搭載時)	—	24.4kg<28.4kg>	—
電源条件	電圧	—	AC100V/200V(±10%)	—
	相数	—	単相	—
	周波数	—	50Hz/60Hz(+2~-4%)	—
最大消費電力/発熱量	100V時	—	390W (398VA) / 1,404kJ/h	—
	200V時	—	5~45°C	—
周囲環境条件 (動作時)	温度	—	8~90% RH (結露がないこと)	—
	湿度	—		—

*本仕様は、ONTAP9.7以降になります。使用可能容量は、お客様の使用環境により異なります。

(*1) 本容量は、1kByte=1,000Byteとして計算した物理容量です。

(*2) 本容量は、ONTAP 9.7以降で1kByte=1,000Byteとし、ADP環境のRAID-DPフォーマット、システム領域を除いた容量です。

(*3) 各RAIDでSnapReserve 0%、各ディスクが各ノードに1台ずつのスペアがある場合で容量計算しています。

(*4) 最大搭載数は、搭載するドライブにより異なります。

(*5) クラスタネットワーク接続の場合、お客様業務用には使用できません。

(*6) HX2100/HX2200/AX1100/AX2100のonboardカードは、UTA2 (10GbE/16Gb FC)または10GBASE-Tいずれかの選択になります。

(*7) <>内はラックマウントキットを含めた質量

ETERNUS LT20 S2

テープライブラリ

- LTO Ultrium8, 7 ハーフハイドライブを採用
- ホストインターフェースはFC、SASをサポート
- 1Uの高さにカートリッジテープを最大8巻収納可能



【装置仕様】

製品名		ETERNUS LT20 S2	
標準価格 [税別]		1,482,000円から	
最大収納カートリッジ数		8巻	
バックアップ容量 (非圧縮時)	LTO Ultrium8 カートリッジテープ	最大96TB	
	LTO Ultrium7 Type-M カートリッジテープ	最大72TB	
	LTO Ultrium7 カートリッジテープ	最大48TB	
	LTO Ultrium6 カートリッジテープ	最大20TB	
	LTO Ultrium5 カートリッジテープ	最大12TB	
テープドライブ仕様 (非圧縮時)	LTO Ultrium8 ハーフハイドライブ	転送速度 記憶容量	300MB/秒 12.0TB/巻
	LTO Ultrium7 ハーフハイドライブ	転送速度 記憶容量	300MB/秒 6.0TB/巻
	データ転送速度 (非圧縮時)		最大1,080GB/時間
	ロボット数	1	
搭載コンポーネント		1	
ホストインターフェース		ファイバチャネル(最大8Gbit/s)、SAS(最大6Gbit/s)	
ホストインターフェース数		1	
外形寸法(W×D×H) [mm]		478 × 809 × 44 (482 × 809 × 60 (*1))	
最大質量 [kg] (*2)		12.0 (22.0 (*1))	
最大所要電力 [W]		65 (80VA)	
周囲環境条件	温度	10～35°C (動作時)、-30～60°C (非動作時)	
	湿度	20～80% RH (動作時/非動作時)	

(*1) スタンドアロンキット(オプション)使用時。

(*2) テープ媒体の質量は含みません。

ETERNUS LT140

テープライブラリ

- LTO Ultrium8, 7 ハーフハイドライブを採用
- ホストインターフェースはFC、SASをサポート
- 3Uの高さにカートリッジテープを最大40巻収納可能
- 拡張モジュールオプションを最大段増設することにより、最大280巻、最大3.3PB (LTO Ultrium8、非圧縮時) 収納可能



【装置仕様】

製品名		ETERNUS LT140	
標準価格		3,135,000円から	
最大収納カートリッジ数		20巻/40巻	280巻
バックアップ容量 (非圧縮時)	LTO Ultrium8 カートリッジテープ	最大240TB/480TB	最大3,360TB
	LTO Ultrium7 Type-M カートリッジテープ	最大180TB/360TB	最大2,520TB
	LTO Ultrium7 カートリッジテープ	最大120TB/240TB	最大1,680TB
	LTO Ultrium6 カートリッジテープ	最大50TB/100TB	最大700TB
	LTO Ultrium5 カートリッジテープ	最大30TB/60TB	最大420TB
テープドライブ仕様 (非圧縮時)	LTO Ultrium8 ハーフハイドライブ	転送速度 記憶容量	300MB/秒 12.0TB/巻
	LTO Ultrium7 ハーフハイドライブ	転送速度 記憶容量	300MB/秒 6.0TB/巻
	データ転送速度 (非圧縮時)		最大3,240GB/時間
	ロボット数	1	
搭載コンポーネント		1～3	1～21
ホストインターフェース		ファイバチャネル(最大8Gbit/s)、SAS(最大6Gbit/s)	
ホストインターフェース数 (*1)		1～3	1～21
外形寸法(W×D×H) [mm]		475×892×132	475×892×932
最大質量 [kg] (*2)		28	160
最大所要電力 [W]		118 (148VA)	658 (823VA)
周囲環境条件	温度	10～35°C (動作時)、-30～60°C (非動作時)	
	湿度	20～80% RH (動作時/非動作時)	

(*1) 各ドライブ毎に1ポートとした場合。

(*2) ドライブを最大搭載で冗長電源搭載時。カートリッジテープの質量は含みません。

FUJITSU Storage ETERNUS SF Storage Cruiser

ストレージ環境を見える化

- SAN環境およびNAS環境の各装置、物理サーバや仮想サーバの状態、および装置間の接続状態を表示し、導入・構成変更時の作業ミスを防止します。
- サーバ上のファイルシステムからストレージシステム内のディスクへの経路情報を含めた関係を表示。経路を含めたストレージ資源の異常を容易に把握できます。
- ストレージやファイバチャネルスイッチの性能情報を収集し、装置の動作状況やボトルネックリソースを簡単に把握できます。
- VMware vSphere Virtual Volumes (VVOL) と連携し、vCenterから仮想マシン単位の運用が可能になり、煩雑だったストレージ運用が簡易化されます。また仮想マシン単位の性能管理/最適化も可能になります (DX S5 series (DX60 S5を除く))。

ストレージの設定を簡易化

- 必要なボリュームの容量や数を指定するだけで、機種の違いを意識することなく、自動的にボリュームを作成できます。
- サーバに対するボリュームの割り当てをGUI画面上で簡単に行えます。

ストレージシステムの可用性を向上

2台のストレージ装置間でデータ等価性を維持しながら、1台のストレージ装置が使用不可となった場合、業務サーバに影響を与えるにI/Oアクセス先をもう1台のストレージ装置に自動切り替えを行うStorage Clusterを提供、業務の継続性を向上します (DX S5 series (DX60 S5/DX100 S5を除く))。(本機能はオプション)

ストレージ投資の最適化

サーバ仮想化により複数業務が混在する環境において、業務のサービスレベルに応じたストレージのリソース配分を自動化し、投資コストと運用コストを最適化する「ストレージ自動階層制御」や「QoS自動化」を提供しています (DX S5 series (DX60 S5を除く))。(本機能はオプション)

【ソフト製品価格 (税別)】

管理対象装置	標準価格 [税別] (*3)
ETERNUS HX/HB series (*1) 利用時 ETERNUS DX60 S5利用時	410,000円～
ETERNUS AX/AB/HB series (*2) 利用時 ETERNUS DX100 S5/DX200 S5利用時	610,000円～

(*1) ETERNUS HB5100/HB5200を除く

(*2) ETERNUS HB seriesはETERNUS HB5100/HB5200のみが対象

(*3) ETERNUS SF Storage Cruiserで、管理対象装置であるETERNUSのオールフラッシュアレイまたはハイブリッドストレージを1台管理可能な使用権とメディアパック1つを含む金額になります。なお、オプションの金額は含みません。本ソフトウェアは、管理するETERNUS AX/HX/AB/HB seriesまたはETERNUS DX seriesのモデルで価格が異なります。

業務への影響を最小限に抑えた高速バックアップ・レプリケーションを提供するソフトウェア

FUJITSU Storage ETERNUS SF AdvancedCopy Manager

業務に影響を与えないバックアップ

- ETERNUS DX seriesのアドバンスト・コピー機能を使用したバックアップにより、業務アプリケーションへの影響を限りなく抑えたバックアップ運用を実現します。
- Oracle、SQL Server、Exchange Serverなどと連携することで、データベース業務を止めることなくバックアップできます。
- SQL Serverでは、バックアップ環境構築やリストア実行を簡易化するウィザードを提供し、簡単で確実なバックアップ運用が実現できます。(本機能はオプション)

【導入効果 (業務停止時間の比較)】

従来のバックアップ	業務	業務停止時間 (バックアップ処理)	業務
ETERNUS SF AdvancedCopy Manager	業務	業務停止時間 約 0 時間 (バックアップ処理)	業務

多様化する環境に対応したバックアップ

- 大容量の業務データやシステムボリュームを瞬時にバックアップ可能です。
- 物理環境だけではなく、VMware、Hyper-V、Oracle VM、KVMなど主要な仮想化環境のバックアップが可能で、マルチプラットフォーム環境のバックアップを統合管理することができます。
- VMware環境においては、VVOLと連携し、仮想マシン単位のバックアップの自動運用や仮想マシン単位/ファイル単位のリストアが可能になります。またVMware vCenter Site Recovery Managerとの連携で、信頼性の高い災害対策を実現します。

【ソフト製品価格 (税別)】

管理対象装置	標準価格 [税別] (*1)
ETERNUS DX60 S5利用時	844,000円～
ETERNUS DX100 S5/DX200 S5利用時	1,679,000円～

(*1) ETERNUS SF AdvancedCopy Managerで、ETERNUS DX60 S5またはETERNUS DX100 S5/DX200 S5を1台管理可能な使用権とメディアパック1つを含む金額になります。なお、オプションの金額は含みません。本ソフトウェアは、管理するETERNUS DX seriesのモデルで価格が異なります。

ストレージの「難しい」を解決する導入・運用管理ソフトウェア

FUJITSU Storage ETERNUS SF Express

ストレージの「難しい」を解決

- 外付けディスクアレイの導入実績がなくても、簡単にETERNUS DX60 S5/DX100 S5/DX200 S5の導入・運用が可能となります。
- 容量などの設定だけで最適なボリューム構成を自動作成し、サーバに割り当てる事ができます。ウィザードに従って、わずか3画面で簡単に設定が行えます。

【ソフト製品価格 (税別)】

管理対象装置	標準価格 [税別] (*1)
ETERNUS DX60 S5利用時	160,000円～
ETERNUS DX100 S5/DX200 S5利用時	310,000円～

(*1) ETERNUS SF Expressで、ETERNUS DX60 S5またはETERNUS DX100 S5/DX200 S5を1台管理可能な使用権とメディアパック1つを含む金額になります。本ソフトウェアは、管理するETERNUS DX seriesのモデルで価格が異なります。

運用効率の向上

- 業務への影響を極小化したスナップショットをワンクリックで実行できます。
- ストレージ装置に故障が起きた場合、登録されている管理者に自動でメール通知が行われます。メールで業務名が通知されるので、影響のある業務が即座に把握でき、トラブル時に迅速に対応できます。

チャネル接続、ネットワーク接続など従来からの印刷ニーズに対応するだけでなく、マルチサーバシステム環境にも対応可能なシステムプリンタのラインナップで、お客様のビジネスシーンに最適な印刷ソリューションをご提供いたします。

FUJITSU Printer PS5000シリーズ マルチプラットフォームプリンタ

マルチプラットフォームプリンタ



PS5600C

印刷速度：21,600 行 / 分 (6 行 / 25.4mm 時)
28,800 行 / 分 (8 行 / 25.4mm 時)

**基幹業務の集中印刷、
大量印刷に最適な超高速モデル**



PS5110B

印刷速度：4,000 行 / 分 (6 行 / 25.4mm 時)
5,333 行 / 分 (8 行 / 25.4mm 時)

**業務に合わせて
機能が拡張できる中速モデル**

■マルチプラットフォームプリンタ PS5000シリーズ装置諸元

モデル名		PS5600C (型名：PS5600CL)	PS5110B (型名：PS5110BL)
印刷方式		LED書き込みによる乾式電子写真方式	
印刷速度 ^①		21,600行/分 (6行/25.4mm時) 28,800行/分 (8行/25.4mm時) 600ページ/分 (A4-2UP時) ^④	4,000行/分 (6行/25.4mm時) 5,333行/分 (8行/25.4mm時) 111ページ (A4-2UP時) ^④
対応用紙	種類	送り孔付折り畳み印刷用紙 (上質紙、再生紙、タック紙、メールシール紙、カード媒体 ^③ 、微塗工紙 ^③)	送り孔付折り畳み印刷用紙 (上質紙、再生紙、タック紙、メールシール紙、カード媒体 ^③)
	サイズ	幅：165.1～495.3mm (6.5～19.5インチ) 折り畳み長さ：177.8mm～355.6mm (7～14インチ)	幅：165.1～457.2mm (6.5～18インチ) 折り畳み長さ：177.8mm～355.6mm (7～14インチ)
	坪量	64～157g/m ² (連量55～135kg)	
給紙		4,000シート (坪量64g/m ²)	3,000シート (坪量64g/m ²)
排紙		4,000シート (坪量64g/m ²)	2,000シート (坪量64g/m ²)
インターフェース		チャネル (FCLINK/コンソール・テープ接続機構) ^⑤ 、LAN (1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-T)	
入力電源		AC 200V±10% 三相 50/60Hz±2～-4%	AC 200V±10% 単相 50/60Hz±2～-4%
消費電力	制御中	約23.0kVA	約4.5kVA (約4.6kVA)
	非制御中	約1.6kVA	約0.6kVA (約0.7kVA)
入力電源接続形態		M8ボルト端子 (配電盤直結工事)	M6ボルト端子 (配電盤直結工事)
発熱量	制御中	約75.0MJ/H	約16.2MJ/H (約16.5MJ/H)
	非制御中	約5.3MJ/H	約2.2MJ/H (約2.5MJ/H)
外形寸法 [mm] 幅×奥行×高さ		2,800 × 990 × 1,550	1,280 × 780 × 1,200 (高さはオペレータパネルの256mmの突出を除く)
質量		約1,670kg	約450kg (約500kg)
搬入時の分割寸法 [mm] 幅×奥行×高さ	本体側	1,840 × 990 × 1,550、約1,185kg	—
	スタッカーサイド	1,415 × 990 × 1,550、約485kg	—
温度条件		稼働中：15～32°C 休止中：0～35°C	稼働中：5～35°C 休止中：0～50°C
湿度条件		稼働中：40～70% RH 休止中：20～80% RH (ただし、最高湿球温度26°C)	稼働中：20～80% RH 休止中：20～80% RH (ただし、最高湿球温度29°C)
寿命 ^⑥		5年、または7,800万シート	5年、または600万シート

PS5000シリーズの詳細につきましては、インターネット情報ページをご参照願います。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/printers/systemprinters/ps5000/>

*1：印刷データによっては、印刷速度が低下する場合があります。

*2：600dpi/2Up出力機能（オプション）が必要です。

*3：本媒体への印刷は、媒体の形態/材質等の仕様が統一されていないため、運用に先立っては十分な確認が必要になります。

*4：A4-2UPはネットワーク接続 (F66XXモード、FMモード、FNPモード) でサポートします。

*5：チャネル接続機能（オプション）が必要です。

*6：年数、またはシート数いずれか早い方となります。1シートは15インチ×11インチ用紙で換算しています。また、本装置には装置寿命までに消耗品以外で定期的に交換が必要な部品があります。

FUJITSU Printer VSPシリーズ ネットワークプリンタ

カット紙ページプリンタ



VSP4540B

グリーン製品(環境配慮型製品¹⁾適合

本体標準価格 489,000 円(税別)

45 ページ/分 (A4 片面)

両面印刷を標準装備、

カット紙の高速印刷に最適

オプション

名称	型名	標準価格(税別)
拡張出力機構	VSP4540EX	100,000 円
GS 連携機構	VSP4540GS	300,000 円
給紙ユニット 55	VSP-EF55MJ	54,000 円

ラインインパクトプリンタ



VSP3802B

グリーン製品(環境配慮型製品¹⁾適合

本体標準価格 5,110,000 円(税別)

通常(高品位)モード 600 行/分

複写伝票への高速印刷を実現

オプション

名称	型名	標準価格(税別)
拡張出力機構	VSPBEX1	200,000 円

シリアルインパクトプリンタ



VSP2910H

グリーン製品(環境配慮型製品¹⁾適合

本体標準価格 894,000 円(税別)

通常(高品位)モード 130 字/秒(漢字)

高速モード 260 字/秒(漢字)

単票の高速連続処理に最適

オプション

名称	型名	標準価格(税別)
拡張出力機構	VSPBEX2	150,000 円
フェイスタンク	VSP2910HA	100,000 円

VSP3710B

グリーン製品(環境配慮型製品¹⁾適合

本体標準価格 3,320,000 円(税別)

通常(高品位)モード 400 行/分

通常モード 550 行/分

高速モード 660 行/分

各種帳票に合わせた印刷速度が選択可能

オプション

名称	型名	標準価格(税別)
拡張出力機構	VSPBEX1	200,000 円



VSP2750C

グリーン製品(環境配慮型製品¹⁾適合

本体標準価格 641,000 円(税別)

通常(高品位)モード 146 字/秒(漢字)

高速モード 292 字/秒(漢字)

単票の高速連続処理や複写紙にも対応し、多彩な運用形態に対応した高速プリンタ

オプション

名称	型名	標準価格(税別)
拡張出力機構	VSPBEX2	150,000 円
カットシートフィーダ	VSP2750BC	70,000 円



名称	型名	標準価格(税別)
セカンドトラクタ	VSP2740BT	20,000 円

■ネットワークプリンタVSPシリーズ装置諸元 (カット紙ページプリンタ)

モデル名	VSP4540B (型名: VSP4540B)	
印刷方式	LED書き込みによる乾式電子写真方式	
印刷速度 ²⁾	45ページ/分 (A4片面) 32ページ/分 (A4両面)	
解像度	240 / 400 / 600 / 1200dpi ^{3) *4}	
モード	FM、FNP、JFP (F66xx) [オプション] *5*6、JEP (F69xx) [オプション] *7	
アウトライントン	明朝、ゴシック、欧文13書体、OCR-B	
印字コード種	バーコード 2次元コード ¹¹⁾	NW-7、JAN、Code39、Industrial 2 of 5、物流商品コード ⁸⁾ 、カスタマバーコード、GS1-128 ^{9)*10} QRコード、マイクロQRコード
プリンタドライバ	標準添付 (Windows Sever 2012、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016、Windows Server 2019、Windows 8.1、Windows 10)	
対応用紙	種類 サイズ 坪量	カット紙 (上質紙、再生紙等) A3、A4、A5、B4、B5、レター 64~105g/m ² (標準カセット)、64~160g/m ² (手差し)
給紙	標準 オプション	550枚×1段 (坪量64g/m ²)、100枚 (手差し ¹²⁾ (坪量64g/m ²)
排紙	標準	1,650枚 (550枚×3段) ¹³⁾ (坪量64g/m ²)
インターフェース	LAN (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T共用)	
入力電源	AC100V ±10% (50 / 60Hz)	
消費電力 (最大)	約1,320W	
入力電源コンセント形状	3ピン形状 (平行2Pアース極付) ¹⁴⁾ 、2ピン形状 (アース線付) を2本添付	
発熱量 (最大)	4.75MJ/H	
外形寸法 [mm] ¹⁵⁾	幅 × 奥行 × 高さ	500 × 388 × 320 500 × 518 ¹⁶⁾ × 688 ¹⁷⁾
TEC値	1.36kWh	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (2017年度基準)	区分名 印刷速度 年間消費電力量	C モノクロ: 45ページ/分 150kWh/年
質量 (標準品 (給紙カセット1段含む) で出荷する製品質量)	約20.1kg、最大約39.6kg (フルオプション搭載時)	
寿命 ¹⁸⁾	5年、または180万ページのいずれ早い方 ¹⁹⁾	
添付品	ソフトウェアCD (PrintWalker、プリンタドライバ、取扱説明書)、クイックガイド、電源ケーブル (2種)、ドラム、トナー ²⁰⁾ 、保証書、LED清掃キット	

VSPシリーズの詳細につきましては、インターネット情報ページをご参照願います。

https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/peripheral/printers/systemprinters/vsp/

*1: 富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通のホームページ「環境活動」をご参照ください。
https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/

*2: データ量により、印字速度が変わります (写真イメージなどでは速度が低下する場合があります)。

*3: 400dpiはFNPモードで対応、また600/1200dpiはFNPモードで対応します。

*4: 1200dpi印刷時は拡張出力機構 (オプション) が必要です。

*5: GSチャネル接続のプリンタとは、一部機能差があります。

*6: GS連携機構 (オプション) および拡張出力機構 (オプション) が必要です。

*7: 拡張出力機構 (オプション) が必要です。

*8: FNP、JFP (F66xx) モードに対応します。

*9: FNP、JEP (F69xx) モードに対応します。

*10: FNPモード時: Interstage List Creatorと連携してコピニエンスストアでの料金代理収納に対応したGS1-128 (目視文字付き) バーコードの印刷が可能です。

*11: FNPモード時: Interstage List Creatorと連携してサポートします。

*12: Windowsドライバーカラの片面/紙面切り印刷のみサポートします。

*13: オプションの「給紙ユニット55」が必要です。

*14: 2P接地面と同形状です。

*15: 少数点以下を切り上げた整数で表示しています。

*16: B4、A3用紙を格納するためカセットを延長したときの奥行き寸法です。

*17: オプションの「給紙ユニット55」×3段搭載時の高さ寸法です。

*18: 年数、またはページ数のいずれ早い方となります。また、本装置には寿命を超過前であっても、消耗品以外にも定期的に交換が必要な部品があります。

*19: 600K交換キット (定期交換部品) を交換しない場合は60万ページとなります。また、定期交換キット (定期交換部品) を交換しない場合は10万ページとなります。

*20: 添付のトナーはテスト用の短寿命品です。専用時は消耗品を別途手配してください。

